

第3回

日本国際芸術祭


Japan Annual-International Art Festival

2025.4.13 SUN ~ 10.13 MON

2025年日本国際博覧会の会期の4月13日(日)~10月13日(月)の6ヵ月間開催

「2025年日本国際博覧会」をメイン会場として開催
最高峰の「日本の美と心」を世界に伝え、未来を創る「日本国際芸術祭」

企画書



アート・デザイン・サイエンス・テクノロジー・経済の共創により
文化芸術と経済社会の好循環エコシステムの構築に寄与し
文化芸術立国日本といのち輝く Well-being な日本の未来創りに貢献



提供:2025年日本国際博覧会協会

いのち輝く未来を拓く
「2025年日本国際博覧会」会場

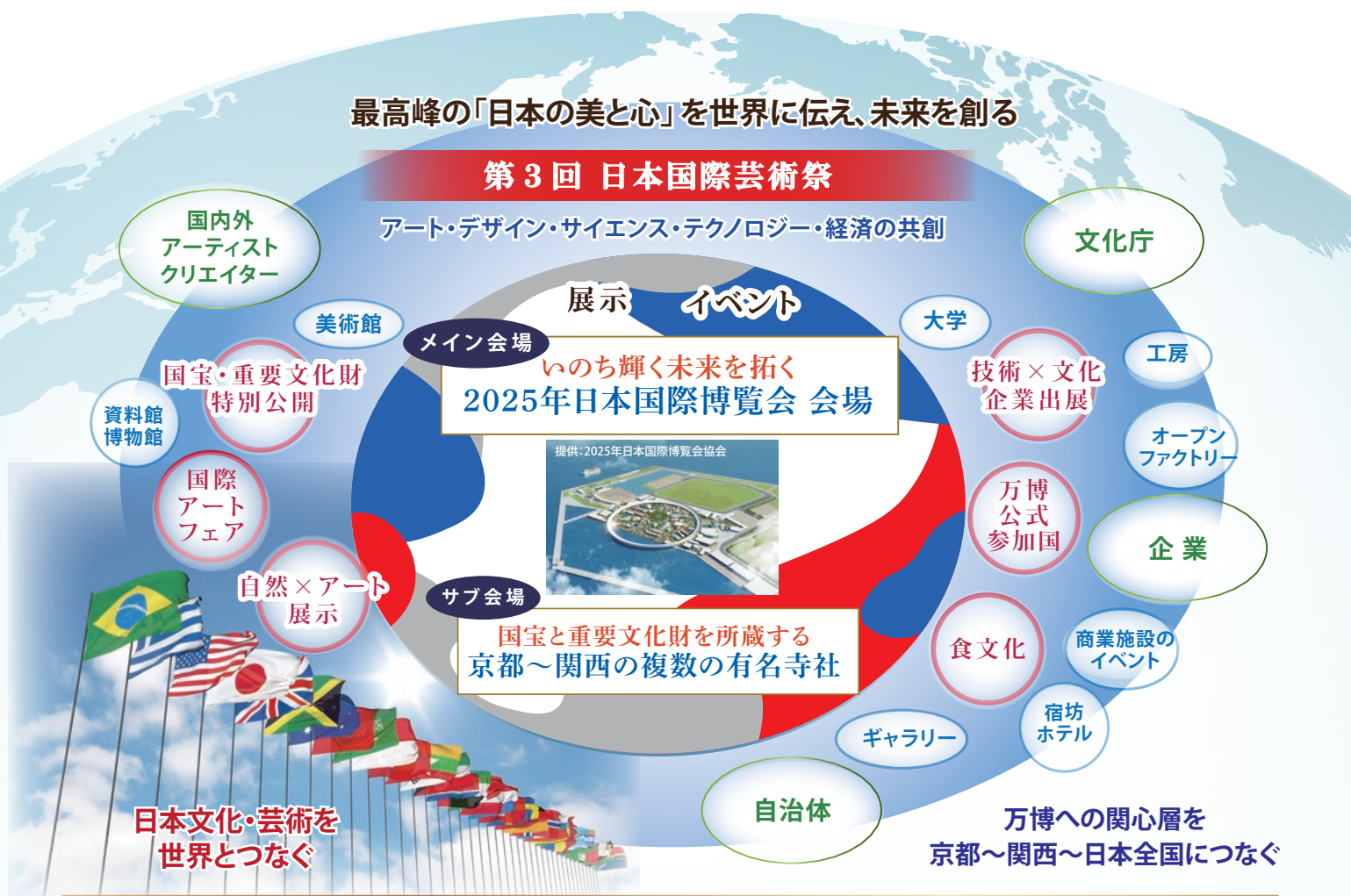
と
国宝と重要文化財を所蔵する
「京都~関西の複数の有名寺社」

そして
京都~大阪~関西~全国をネットワークして開催

いのち輝く未来を拓く2025年日本国際博覧会
そして、その先の未来に向けてー

日本国際芸術祭は、2025年日本国際博覧会を契機に開催する新しい国際的な芸術祭です。2025年日本国際博覧会に向けて、さらにその先の未来に向けて、アート・デザイン・サイエンス・テクノロジー・経済の共創をミッションに、「第1回日本国際芸術祭」と「第2回日本国際芸術祭」を京都市内の国宝・重要文化財の宝庫の複数の有名寺社をメイン会場に、華やかに開催致しました。「日本国際芸術祭サミット」「公式参加国共創サミット」をメインプログラムに、現代アートに加え、屏風絵等の日本美術、漆や陶芸等の伝統工芸、能楽や神楽等の日本の伝統芸能を現代の作家が創作する、日本の美と心を世界に発信致しました。また、メイン会場では2025年日本国際博覧会テーマ事業プロデューサーによる特別体験プログラムやアート展を実施し、多数の参加企画を開催し、関西圏の数多くの美術館・博物館・ギャラリー・劇場・商業施設のイベント等の企画と連携いただきました。

第3回日本国際芸術祭は、2025年日本国際博覧会の会期の4月13日～10月13日の6ヵ月間と同期間、2025年日本国際博覧会会場をメイン会場として開催。京都～大阪～関西～全国の「参加企画」と「連携企画」をネットワークして開催いたします。2025年日本国際博覧会会場では、大催事場である「EXPO メッセ」「ポップアップステージ南」などの会場で「日本の美と心を世界に伝え、未来を創る」をミッションに、アート展や催事を日本のナショナルデーである7月3日のジャパンデーを含む日程で開催いたします。そして、「ポップアップステージ北」「ウーマンズパビリオン」「EXPO サロン」での企画も実施いたします。また、「第3回日本国際芸術祭サミット」及び「第3回公式参加国共創サミット」などは同6ヵ月間に、京都～関西の複数の有名寺社で開催いたします。文化芸術と経済社会の好循環エコシステムの構築への寄与と、文化芸術立国日本といのち輝く Well-being な日本の未来創りへの貢献において、2025年日本国際博覧会は大きなチャンスとなります。



- ◆ 2025年日本国際博覧会会場では、7月3日のジャパンデーを含む日程で開催
- ◆ 「日本国際芸術祭サミット」「公式参加国サミット」などは同6ヵ月間に京都の有名寺社で開催
- ◆ 「連携企画」は6ヵ月間、京都～大阪～関西～全国をネットワークして開催

「第3回日本国際芸術祭」でのメイン企画 そして、つながる連携企画、参加企画

メイン会場

いのち輝く未来を拓く
2025年日本国際博覧会 会場

日本のナショナルデー「ジャパンデー」を含む日程で開催

EXPOメッセ「WASSE」 ポップアップステージ北
ポップアップステージ南 ウーマンズパビリオン
EXPOサロン



提供: 2025年日本国際博覧会協会

万博会場で
世界とつながる



伝統 テクノロジー 観光 精神文化 医療
SDGs 芸術 文化 Well-being 地域産業

連携企画

※新たな企画は不要。
既に準備中・開催中の
企画を連携



ホテル
商業施設

フェア・イベント など



企業ショールーム
大学研究室

常設展示や
ワークショップ
イベントなど



研究所・大学研究室

セミナー・対談
ワークショップなど

サブ会場

国宝と重要文化財を所蔵する
京都の複数の有名寺社仏閣



芸術祭サミット、公式参加国共創サミットなど

参加企画

※日本国際芸術祭の
ために企画・開催して
頂けるコンテンツ



美術館・画廊・工房

アート展・展示会
など



ライブ・イベント・祭

京都府、京都市及び大阪府、奈良県、兵庫県など関西圏のみならず
日本全国に拡大

EXPOメッセ

最高峰の「日本の美と心」を世界に伝え未来を創る

第3回 日本国際芸術祭

Japan Annual-International Art Festival

開催日

2025年6月30日(月)～7月6日(日) (設営・撤収含む)

7月3日、日本のナショナルデー「ジャパンデー」を含む日程で開催

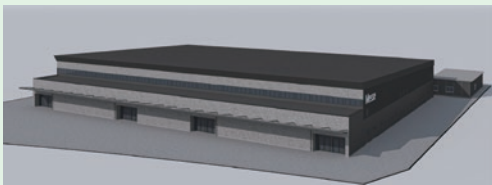
2,000 m²の大催事場をメイン会場に、
最高峰の日本の美と心を世界に向けて発信してまいります。

日本国際芸術祭

Japan Annual-International Art Festival

～アート・デザイン・サイエンス・テクノロジー・経済の共創が
いのち輝く未来を拓く～

- Mission 最高峰の日本の美と心を世界に伝え、未来を創る
- Value いのち輝く Well-being な世界
- 場の位置づけ 世界からの来場者と共感する場
- 催事テーマ 未来につなぐ文化芸術と経済社会との共創
Co-creating Art & Economy for the Future
- 企画グルーピング
 1. 世界を繋ぎ、未来を創るアート
 2. 日本の最高の美とところ
 3. 日本の地域の文化と豊かな自然の魅力
(観光/ラグジュアリー・ツーリズム等)
 4. 健康長寿と Well-being
 5. SDGs +Beyond いのち輝く未来社会



提供: 2025年日本国際博覧会協会



大阪・関西万博 全景図

画像はイメージです。実際の会場とは配置・建物形状が一部異なる場合がございます。
また本画像の無断転載・複製は一切お断りします。

提供: 2025年日本国際博覧会協会



最高峰の「日本の美と心」を世界に伝え未来を創る

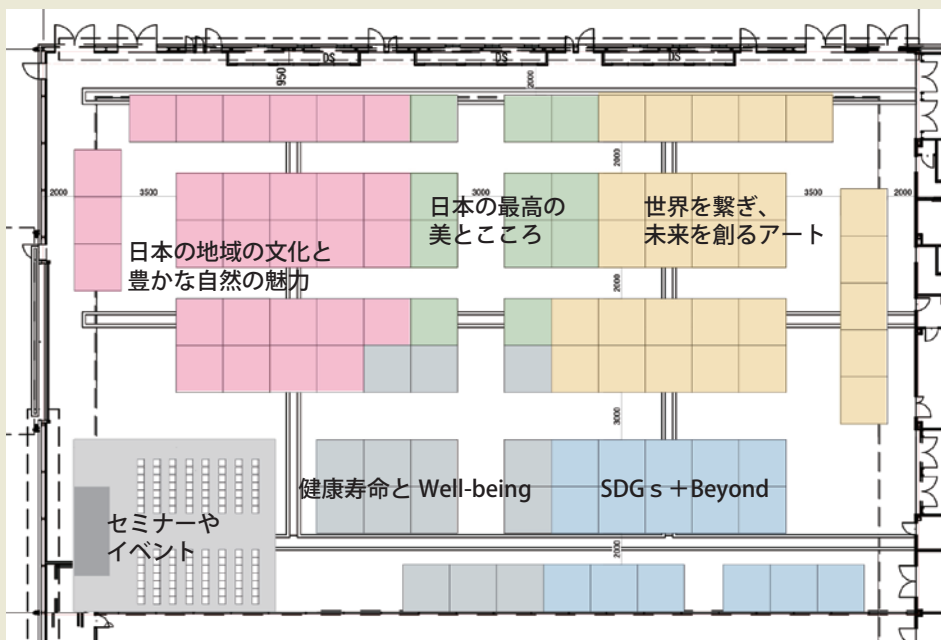
第3回 日本国際芸術祭

Japan Annual-International Art Festival

ゾーニングイメージ(案)



提供:2025年日本国際博覧会協会



「日本国際芸術祭」展示案参考例

A

日本の最高の美と心
日本の国の宝・国宝 × 世界



世界からリスペクトされている
国宝や世界遺産の寺社

B

健康長寿と Well-being
医療 × テクノロジー × 観光



医科大学と地域の共創
Well-being ツーリズム

C

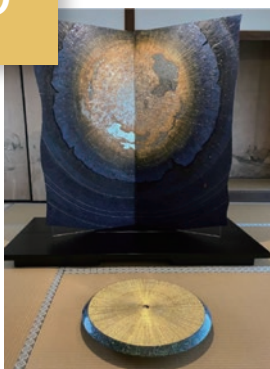
SDGs +Beyond
いのち輝く未来社会
SDGs × 地域産業 × 観光



SDGs シンボルツリー

D

世界を繋ぎ、
未来を創るアート
伝統 × 創造 × 芸術



漆工芸や伝統技術 × 現代作家

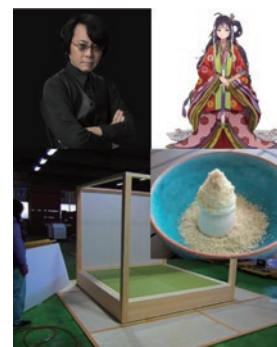
E

日本の地域の文化と豊かな自然の魅力
(観光 / ラグジュアリーツーリズム)



大阪・関西万博 × 瀬戸内芸術祭
大阪湾～瀬戸内海マリタイムツアー

伝統 × テクノロジー × 菓子文化



茶室文化

ポップアップステージ南

日本国際芸術祭 in EXPO 2025
～ 神楽 ～7/2
(水)

神楽(かぐら)は、日本の伝統的な舞踊や音楽を含む芸能で、神道の祭祀や儀式に奉納されるものです。神話や伝説を題材とし、華やかな衣装や神楽面を用いて、太鼓や笛の囃子に合わせて舞います。古代から神々への感謝や祈りを表現する目的で行われ、地域ごとに独自のスタイルが発展しました。現在では、祭りやイベントなどで上演されることが多く、地域文化の象徴として親しまれています。

日本国際芸術祭 in EXPO 2025

ジャパンデー

7/3
(木)

～日本の美、武士(サムライ)の心～



(公財)日本吟剣詩舞振興会による「吟剣詩舞」を開催します。日本で昔から変わらない、そして今も大切にされているものに日本の美と武士(さむらい)の心があります。この度はそれを伝統芸道である「吟詠(歌)」と「剣詩舞(舞)」でお楽しみいただきます。老若男女どなたでも、日本人でも海外の方でも習える簡単で、しかも奥の深い芸道です。どうぞお楽しみください。

日本国際芸術祭 政や EXPO 2025

7/4
(金)

日本の伝統楽器である和太鼓と、南米アンデスの民族楽器(ケーナ、サンポーニャ等)やアフリカ生まれアメリカ育ちの鍵盤打楽器(マリンバ)など世界の民族音楽を加えた、「政本憲一 × 和太鼓政や」のオリジナルオンステージを開催し、和太鼓の持つ力強さと多ジャンルとも融合を図れる和太鼓の魅力や可能性を発信します。

また、実際和太鼓に触れていただくワークショップも開催し、簡単な基礎リズムからスタートし、最後は複数人でのリズムアンサンブルを行い皆で楽器に触れる楽しさや、達成感を感じていただく場を提供します。その他にも日本の伝統楽器である和太鼓の魅力を感じられる企画を検討中です。

ポップアップステージ北

高校生による未来共創
・日本伝統芸能 EXPO5/18
(日)

地域の歴史や文化を伝える伝統芸能を、数々の賞を受賞している高校生たちが全国から集い、力強く演じて、“いのち輝く”未来を共創します。また特別出演として、安芸高田神楽協議会(広島)が出演し、未来を担う若者達と共演します。出演 | 大阪高等学校(和太鼓)、富山県立南砺平高等学校(麦屋節)、広島県立吉田高等学校(安芸高田神楽)、神戸市立神港橋高等学校(獅子舞・龍舞)

ウーマンズパビリオン

WA
スペース

全ての女性が活躍することができる社会の実現を目指して、日本の取組や日本における女性活躍の状況を広く国内外に発信するとともに、世界における女性活躍の状況を紹介することを目的に、政府(内閣府及び経済産業省)、出展参加者であるリシュモンジャパン(株)カルティエ、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会が、連携・協力し出展するパビリオンです。パビリオンは、いのち輝く未来のためにすべての人々が平等で、尊敬し合い、それぞれの能力を発揮できるよりよい世界をデザインすることを目指します。また、パビリオン建築では、ドバイ万博の日本館で使用したファサード資材をリユースして引き継ぎます。このパビリオンでの体験などを通して、来場者の方々に学びや気づきを与え、大阪・関西万博の魅力の一つとして欠かせないものになるよう、準備を進めています。

"Gender-Design Summit

～ジェンダーに敏感なデザインから未来を創る"

9/12
(金)



全ての女性が活躍できる社会を目指し、日本と世界の女性活躍を広く国内外に発信。SDGsの重要課題の一つであるジェンダー平等について、世界中から智慧を出し合い、先進的な取組を学び合い、Gender Designによる新ビジネス、都市づくり等の新たな取組を創出、発信する。「ジェンダーに敏感なデザイン=Gender Design」として、日常生活の道具から住まい、都市のあり方や社会の仕組みにいたるまで、あらゆる場面においてジェンダー平等への貢献を意識して設計(デザイン)する考え方を提唱する。本サミットを契機にGender Designによる新商品や新製品、新技術、新事業が創出され、ジェンダー平等が達成された、いのち輝く未来社会のデザインへと集大成されることを願います。



世界子育てサミット

9/16
(火)

人類が成しえる最大の偉業である出産、そして育児は地球の次世代に貢献していることを再認識することがグローバルな世界で必要不可欠です。世界各国の著名な方々から子育てに関連する講演とパネルディスカッションをして頂きます。さらに、世界各国の母親や育児に携わる人々から経験や課題を発表頂き、特に女性の創造性、知識、たくましさなどの活動状況を広く共有する共に、希望のある未来に繋がる子育てについて参加者と話し合います。このサミットは母親だけでなく育児に携わる家族や各界の人々が愛を持って世界を平和で持続可能な発展に導く灯火となることを目指します。



グローバルプレゼンテーション

7/9
(水)

日本において母親が社会的地位がまだまだ高くないことも事実だからこそ、女性、その中でも母親にスポットをあてた企画です。登壇者は日本に在住の母親で、アントレプレナーシップ教育を事前に学びます。彼女たちは現在の時代が抱える課題を解決するべく、自分たちのビジネスアイデアや社会貢献プロジェクトを開発し、万博の国際的な聴衆の前でプレゼンテーションを行います。このプレゼンテーションは、母親たちが直面する現実的な課題や、彼女たちが持つ独創的な解決策を世界に発表する機会を提供します。

有名寺社での企画

国宝と重要文化財を所蔵する 京都～関西の複数の有名寺社にて開催



「第1回日本国際芸術祭」は世界文化遺産京都醍醐寺をメイン会場とし開催し、「第2回日本国際芸術祭」は真言宗泉涌寺派総本山 御寺 泉涌寺、世界遺産 真言宗御室派総本山 仁和寺、大本山 建仁寺、鷲峰山高台寺、平安神宮、世界遺産 龍谷山 本願寺(西本願寺)、世界遺産 真言宗総本山 東寺(教王護国寺)をメイン会場に開催いたしました。「第3回日本国際芸術祭」も国宝と重要文化財を所蔵する京都～関西の複数の有名寺社にてサミット等を開催いたします。

第3回 日本国際芸術祭サミット

Japan Annual-International Art Festival Summit

2023年度の「第1回日本国際芸術祭」、2024年度の「第2回日本国際芸術祭」のメイン企画として、文化芸術と経済社会の好循環エコシステムの構築への寄与と、文化芸術立国日本といのち輝く Well-being な日本の未来創りへの貢献を目指し、各界を代表する御登壇者様から、2025年日本国際博覧会に向けて、アート・デザイン・サイエンス・テクノロジー・経済の共創についてお話しいただきました。関西全体で産学公が全力を挙げて取り組むと共に、各地域との連携により広く全国に展開することで、科学技術と文化芸術と経済産業がシナジーを発揮し、日本から世界に向けていのち輝く未来社会を拓く共創の輪が拓がっていけば幸いです。

第3回 公式参加国共創サミット

夢洲新産業・都市創造機構では2023年より「公式参加国共創フォーラム」を継続して開催しています。第6回はフォーラムより大規模な「第2回公式参加国共創サミット」として開催致しました。公式参加国の代表者から万博への期待や、世界の国々との共創を通じて、多様な文化・価値観の相互理解が進み、いのち輝く未来社会を創造する国際的な交流・共創の輪が広がっていけば幸いです。

other

サミット以外にも参加企画など実施してまいります



連携企画

「第3回日本国際芸術祭」は京都、大阪の関西圏のみならず全国の「連携企画」をネットワークして開催いたします。

「第3回日本国際芸術祭」の会期、**2025年4月13日～10月13日の6ヵ月間**(2025年日本国際博覧会の会期と同期間)のうち、1日以上含まれている企画であれば連携いただけます。

「第3回日本国際芸術祭」の「連携企画」として、京都～大阪～関西～全国の美術館・博物館・企業などの展示、またリアル会場・オンライン会場でのイベントやお祭りなど、既に計画されている催事等で、本企画の趣旨にご賛同いただければ、連携いただけます。

特典 1 「第3回日本国際芸術祭」掲載媒体にて
貴イベントを広報

「第3回日本国際芸術祭」特設 WEB サイトや、芸術祭各会場・夢洲機構主催イベントにて配布の広報物にて、貴イベントの広報をさせていただきます。

特典 2 **330法人を越える**
夢洲機構会員とのネットワーク

夢洲機構主催の各イベントや、会員（産学公 1500 名以上）へのメールマガジンにて、貴イベントの広報をさせていただきます。

特典 3 貴団体の各媒体(WEB サイトやリーフレット)に
「日本国際芸術祭」ロゴをご利用いただけます

「日本国際芸術祭」と連携し、数多くの参加・連携機関との繋がりをアピールできることにより、ブランドイメージや信頼感の向上が期待できます。

特典 4 **夢洲機構にご入会頂けます(任意)**

夢洲機構にご入会されれば夢洲機構主催のシンポジウムや講演会にご参加いただけます。また、会員交流会を通じて会員（参学公）との交流もできます。 ※登録会員（会費無料）は会員交流会には参加できません

※公共機関・非営利法人・大学等学校法人や美術館・博物館等の学術機関(非営利法人のみ)は特別会員(会費無料)に登録ができます。一般企業は幹事会員・一般会員(有料)又は登録会員に登録ができます。個人の方はご入会になれませんのでご了承ください。

連携対象

- 「第3回日本国際芸術祭」の趣旨(アート・デザイン・サイエンス・テクノロジー・経済の共創)にご賛同いただける法人・個人の方。
- 「日本国際芸術祭」の趣旨に沿った企画(例:美術館・博物館・資料館・画廊・工房・企業・画廊・工房・企業ショールーム・オープンファクトリー・ホテル・旅館・レストラン・祭り・イベント・ライブ等)。
- 京都～大阪～関西～全国のリアル会場及びオンラインで開催される企画(特定の会場にお越し頂く必要はございません)。
- 連携いただける企画の開催期間が「第3回日本国際芸術祭」の開催期間(2025年4月13日～10月13日)中、1日以上含まれている企画展示(常設展示も可)。
- 夢洲機構の広報物およびホームページ等に連携概要を掲載することをご了承いただける法人、個人の方。



※弊機構より費用負担を申し入れることは一切ございません。

連携申込

夢洲機構ホームページ内「第3回日本国際芸術祭特設ページ」よりお申込みください。

<https://yumeshimakikou.org/jiaf2025-renkei/>

詳細は(一社)夢洲新産業・都市創造機構事務局までお気軽にお問い合わせください。E-mail: info@yumeshimakikou.com / 電話 06-6136-8803 平日 9:00-17:45

お申込みはこちらから▶



第2回 日本国際芸術祭 (2024年10月1日～11月30日開催) 連携企画例 (全31団体・46企画)



洛宙 KANSEI アート展京都 2024
洛宙 KANSEI アート展実行委員会

音と茶で楽しむ文化人の遊び～雅な世界へ～
お茶と宇治のまち歴史公園 茶づな

ひがしおおさか体感まち博 2024
(一社) 東大阪ソーリズム振興機構

市川海老蔵改め十三代目市川團十郎白猿襲名披露
十月大歌舞伎 八代目市川新之助初舞台
大阪松竹座

特別展
「東郷青児 美の変奏曲(ヴァリエーション)」
神戸市立小磯記念美術館